

行事案内

動物医学食品安全教育研究センター 第7回研修会

日時：平成21年7月31日(金) 13:00～18:00

8月1日(土) 13:00～18:00

場所：野口英世記念会館

〒160-0015 東京都新宿区大京町26番地
(<http://noguchi.atmark.gr.jp/>)

主催：岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育
研究センター

テーマ：「食の安全・安心」を実現する横断的衛生
管理 ～GAPの理解と実践のために～

目的：本研修会は、動物性食品の安全確保のため
に、生産現場、加工、流通、食品衛生に携
わる職業人の相互理解を図ることを目的と
する。フードチェーンシステムを理解し、
動物食品の生産現場における Good Agri-
cultural Practice (GAP) がどのように食
の安全確保に係わっているかを理解するた
めに、岩手大学農学部附属動物医学食品安
全教育研究センター (FAMS) 研究員をは
じめ、農林水産省及び厚生労働省のFAMS
客員教授などによる講義を実施。さらに、
フードチェーンを通じての衛生管理を実現
する方策を議論するパネルディスカッショ
ンも行う。

内容：

<7月31日>

1 講演

- ①「横断的衛生管理の重要性」
品川邦汎 (FAMS客員教授)
- ②「食品衛生からみた生産現場への期待」
熊谷優子 (厚生労働省・FAMS客員教授)
- ③「畜産における HACCP 方式を取り入れた飼養
衛生管理の取組みについて」
山野淳一 (農林水産省消費・安全局動物衛生課)
- ④「生産現場における家畜衛生と GAP; GAP 総論」
岡田啓司 (FAMS研究員)
- ⑤「豚の生産現場における GAP の取組み」

山口 明 (新潟県十日町地域広域事
務組合家畜指導診療所)

⑥「酪農における HACCP 導入手法の改善」

田村 貴 (岩手県北家畜保健衛生所)

<8月1日>

1 特別講演

「報道の実態と対応方法」

小島正美 (毎日新聞社編集委員)

2 講演

①「と畜場と流通における微生物コントロール」
重茂克彦 (FAMS研究員)

②「食肉の流通と管理」
篠原栄晃 (伊藤ハム(株)食肉事業本部)

3 パネルディスカッション

「動物食品の生産現場に要求される安全確保
～GAPの役割～」総合司会：佐藤 繁 (FAMSセ
ンター長)

対象：動物生産・動物性食品に関わる職業の方
(畜産技術者、獣医師、品質管理者、衛生
管理者、医薬品製造管理者等)

募集人数：200名 (先着順)

受講料：10,000円 (テキスト代込、申込み受付後に
振込先を通知)

申込み方法：7月10日(金)を期限(期日前に定員
に達した場合は締切)に電子メールに
て申込み。タイトルを「研修会申込み」
とし、参加者氏名(ふりがな)、所属、
住所、電話番号、FAX番号、E-mail
アドレスを下記の申込先まで送付。

問合せ先：岩手大学農学部附属動物医学食品安全教
育研究センター
担当：伊藤洋美
〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8
☎019-621-6103 (平日10:00～17:00)
FAX 019-621-6131
E-mail : fams@iwate-u.ac.jp

行事案内

第 11 回 全国学校飼育動物研究大会

日時：平成21年9月6日(日) 10:30～17:00

場所：かながわ県民センター
(JR横浜駅西口徒歩4分)

主催：全国学校飼育動物研究会

後援：文部科学省，神奈川県教育委員会，横浜市教育委員会，川崎市教育委員会，全国連合小学校長会，全国国公立幼稚園長会，横浜市幼稚園協会，日本PTA全国協議会，日本獣医師会，神奈川県獣医師会，横浜市獣医師会，川崎市獣医師会 他（申請中を含む）

テーマ：「飼育担当あつまれ～ 継続飼育とその役割」

内容：

1 基調講演

「負担の少ない，楽しい継続飼育と教育的効果」
中川美穂子（全国学校飼育動物研究会事務局長）

2 分科会

①「飼育の基礎とふれあい体験」

担当：中川美穂子
助言者：村山哲哉（教科調査官）
中川美穂子

②「幼児のための飼育」

発表：裕学園谷戸幼稚園（西東京市）
亀ヶ谷学園宮前幼稚園（川崎市）
助言者：篠原孝子（教科調査官）
矢部真人（日本小動物獣医師会理事）

③「生活科での飼育活動」

発表：横浜市立戸部小学校
横浜市立立野小学校

助言者：田村 学（教科調査官）

桑原保光（前群馬県教育委員長・獣医師）

④「飼育活動と校内体制」

発表：川崎市立野川小学校
岐阜県獣医師会

助言者：吉本恒幸（全国小学校道徳教育研究会会長）
宮川 保（日本小動物獣医師会理事）

⑤「子ども支援と動物飼育」

発表：三本隆行
NPO法人葛飾幼児グループ
助言者：阪本伸一（小平市教育委員会教育長）
三本隆行（帝塚山大学非常勤講師・心理学）

3 全体会

4 まとめ：無藤 隆（白梅学園大学大学院教授）
対象者：小学校・中学校及び幼稚園の教職員，
教育研究者，獣医師，保護者，本研究会
会員，一般市民など，300名

参加申込み：参加申込書（HPに様式有）に必要事項を明記してメール若しくはFAXにて事前登録必要。参加費は500円（当日払い）

問合せ先(申込先)：

全国学校飼育動物研究会事務局
E-mail：m-nakagawa@vet.ne.jp
FAX0422-56-9086
URL：http://www.vets.ne.jp/~school/pets/siikukenyukai.htm

募 集

獣 医 師 募 集

勤務先 市立函館保健所食肉検査所ほか
募集人員 1名
採用年月 平成22年4月

詳細は，市立函館保健所ホームページ
(<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/hokensyo/>) をご覧ください。

○問合せ先

北海道函館市西桔梗町555-5 市立函館保健所 食肉検査所 担当：藤谷・泉田
☎・FAX 0138-49-0203 E-mail：hc-shokuniku@city.hakodate.hokkaido.jp

募 集

家畜共済事業に係る獣医師職員採用説明会のお知らせ

全国の農業共済団体の獣医師職員採用説明会を次のとおり開催します。
獣医学部（獣医学科）在学生，卒業生の方はふるってご参加ください。

1 開催日時及び開催場所

- (1) 平成21年6月26日(金) 13:00～17:00
麻布大学 8号館7階「百周年記念ホール」
- (2) 平成21年6月27日(土) 13:00～17:00
日本獣医生命科学大学「アリーナ」

会等の担当者，獣医師職員による各県個別の説明)

2 内 容

第一部：(13:00～14:00)

全体説明（農林水産省及びNOSAI全国による家畜共済，産業動物診療を巡る状況等の説明，現場獣医師の体験談など）

第二部：(14:00～17:00)

個別ブース説明（各農業共済組合連合

3 参加申込等

他大学の学生，既卒の方も参加歓迎いたします。
事前の参加申込は不要ですが，会場等の都合もあるので，氏名，大学名，学年，参加希望会場を下記連絡先までお知らせください。

〈連絡先〉

担当：全国農業共済協会 企画研修部・大森

紹介

◎新刊

日本飼養標準肉用牛(2008年版)

2000年版以降、新しい研究成果や改良技術の進展に対応するとともに、畜産物市場のグローバル化、近年の穀物価格の高騰などを反映し、新しい肉用牛の飼養方式を背景に、乾物摂取量とエネルギー要求量、蛋白質、ビタミンA等の要求量を改訂した。肉用牛生産者の他、飼料メーカー、指導支援機関、行政機

関などの関係者にも必携の書。

問合せ先：(株)中央畜産会事業第一統括部
情報業務担当

☎03-6206-0846 FAX 03-5289-0890

E-mail : book@jlia.jp

募集

◎獣医師募集

(有)牛の病院

黒毛和種牛の診療、授精、ETに携わる獣医師、2名(獣医師免許、普通自動車免許取得者)を募集。当社職員給与規程に基づき給与支給(家賃補助制度有)。厚生年金、社会保険、退職金制度有。月6日の休日、初年度7日の有給休暇他、リフレッシュ休暇有。採用は、随時。応募者は、必要書類(獣医師免許のコピー、履歴書)を提出。

〒907-0243 沖縄県石垣市宮良94-3

☎・FAX 0980-86-7191

携帯(院長) 090-1941-9409

E-mail : vet.funa.yae@snow.plala.or.jp

(担当：船倉 栄)

表彰

◎叙勲(21年春)

瑞宝双光章

打田穂積(岐阜県獣医師会)

瑞宝中綬章

坪倉操(鳥取県獣医師会)

旭日小綬章

中本富夫(山口県獣医師会)

◎褒章(21年春)

黄綬褒章

鈴木平司(香川県獣医師会)

紹介

◎新製品

カルチャージ®

分娩前後にカルシウム補給が必要となる経産牛を対象に、塩化カルシウム(速効性)とプロピオン酸カルシウ

ム(持続性)の2つのカルシウム剤を配合した、乳熱予防のための経口ペースト状カルシウム剤。

発売日：平成21年4月27日(月)

問合せ先：日本全薬工業(株) BB事業部

☎024-945-2319(ダイヤルイン)

URL : <http://www.zenoaq.jp/>

精子密度計 豚用

(Porcine Sperm Photometer)

希釈精液の濁度から精子密度を推定(検量線巻線方式)する小型(W188×H45×D136mm)、軽量(約720g)の豚用精子密度計。

食肉脂質測定装置(FAT Analyzer)

充電バッテリー搭載による、可搬型のオレイン酸、不飽和脂肪酸、融点の非破壊測定装置。

問合せ先：富士平工業(株)

☎03-3812-2271 FAX 03-3812-3663

URL : <http://www.fujihira.co.jp/>

訃報

◎構成獣医師

飯田 勝氏(静岡県静岡市葵区安東1-19-11) 平成21年1月21日心不全のため逝去、享年81歳。

澤木 実氏(静岡県伊豆の国市三福151-1) 平成21年1月24日心不全のため逝去、享年96歳。

丸山智之氏(地方公務員 熊本県熊本市月出4-4-62) 平成21年1月16日病気のため逝去、享年51歳。

芝原幸男氏(大分県玖珠郡玖珠町大字太田1473-1) 平成21年1月8日逝去、享年83歳。

岩村武夫氏(大分県竹田市大字吉田342-4) 平成21年1月14日逝去、享年86歳。

立川恒雄氏(大分県由布市湯布院町大字川北446-3) 平成21年1月31日逝去、享年81歳。

古志野栄造氏（鳥根県安来市飯島町1246） 平成21年1月17日逝去，享年83歳。

浜井 博氏（団体役員 鳥根県松江市乃白町601-13）平成21年2月1日逝去，享年80歳。

藤尾成徳氏（開業 千葉県富里市七栄651） 平成20年12月12日病気のため逝去，享年82歳。

川村 豊氏（開業 青森県青森市大字荒川字筒井310）平成21年1月30日肝臓癌のため逝去，享年78歳。

大久保隆行氏（開業 群馬県高崎市上並榎町357-9） 平成21年1月21日癌のため逝去，享年64歳。

大平洋勝氏（長崎県諫早市真崎本村名1169-1） 平成21年2月4日胃癌のため逝去，享年70歳。

喜納豊明氏（沖縄県名護市真喜屋70） 平成21年1月29日逝去，享年92歳。

小野寺寿夫氏（開業 福島県いわき市常磐上矢田町字坂下5） 平成21年2月3日逝去，享年59歳。

小野田泰三氏（滋賀県近江八幡市長光寺町20） 平成21年2月6日脳溢血のため逝去，享年80歳。

北原友栄氏（自営業 長野県伊那市日陰5730） 平成21年1月26日逝去，享年86歳。

小林平吉氏（自営業 長野県長野市南長野妻科281） 平成21年1月4日逝去，享年87歳。

小林良三氏（自営業 長野県松本市井川城2-4-8） 平成21年2月2日逝去，享年84歳。

小笠原正七氏（開業 青森県三沢市南町3-31-3838）平成21年2月6日糖尿病のため逝去，享年80歳。

田端竹雄氏（開業 群馬県太田市石原町971-3） 平成21年2月10日老衰のため逝去，享年86歳。

和氣 弘氏（岡山県岡山市高松462） 平成21年2月11日肺炎のため逝去，享年81歳。

坂東重利氏（開業 徳島県美馬市脇町字拝原1977-1）平成21年2月17日逝去，享年82歳。

横島清次氏（千葉県我孫子市久寺家1-24-6） 平成20年12月13日病気のため逝去，享年85歳。

山田繁一郎氏（開業 宮城県大崎市古川宮沢字新田町24）平成21年2月20日逝去，享年94歳。

三浦智文氏（宮城県仙台市泉区南光台4-23-4） 平成21年2月4日心筋梗塞のため逝去，享年81歳。

本江眞弓氏（開業 岩手県一関市萩荘金ヶ崎49-1） 平成21年2月1日くも膜下出血のため逝去，享年59歳。

松本 誠氏（鳥根県松江市黒田町479-3） 平成21年2月逝去，享年80歳。

豊田昌太郎氏（静岡県浜松市中区西伊場町41-10） 平成21年2月23日心不全のため逝去，享年83歳。

（平成21年1月26日から平成21年2月27日の間に所属地方獣医師会から報告のあった訃報を掲載しました。ご冥福をお祈り申し上げます。）

事務局日誌

- 5月10日：日本動物看護職協会設立総会に山根会長，中川副会長，大森専務理事出席
- 5月12日：競走馬総合研究所創立50周年記念式典に山根会長出席
- 5月14日：獣医事審議会計画部会第1回産業動物分野・第1回公務員分野ワーキンググループに山根会長出席
- 5月15日：第13回「動物と獣医師の役割を考える」市民参加事業企画検討委員会
- 5月18日：三役会議
- 5月20日：第1回獣医師高度技術研修検討委員会
- 5月21日：全国動物薬品器材協会第40回通常総会に山根会長出席
- 5月22日：秋田県獣医師会創立60周年記念式典に山根会長出席
：愛媛獣医師会通常総会，特別講演に大森専務理事出席
- 5月25日：第3回野生動物対策検討委員会
- 5月27日：役員選任管理委員会
：青森県獣医師会第61回通常総会に山根会長出席
- 5月28日：獣医師賠償責任保険中央審議会
：獣医事審議会計画部会第1回小動物分野・第1回民間・研究分野ワーキンググループに山根会長出席
- 5月29日：神奈川県獣医師会通常総会，講習会に大森専務理事出席
：日本愛玩動物協会創立30周年記念式典に山根会長出席
- 5月31日：学会年次大会（宮崎）企画運営委員会
：第60回群馬県獣医師会通常総会に山根会長出席

《編集委員会から》

本誌第61巻第10号の「診療室」において掲載した記事（私の野生動物救護奮闘記）について，日本獣医師会ホームページの利用者の方から，異論が寄せられたところですが，本文の野生動物の取り扱いについては，獣医師としての専門家でも困難な場合があるという実例を示したものであり，野生動物の取り扱いの難しさを理解いただくとともに，注意喚起を促す内容として紹介したものであります。

日本獣医師会 雑誌編集委員会